

議 決 結 果

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
第76号	長崎市庁舎の建設地に関する住民投票条例について	総 務	否 決
第77号	平成28年度長崎市一般会計補正予算（第2号）	所管の各常任委員会	修正可決
第78号	平成28年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	教 育 厚 生	原案可決
第79号	長崎市議会議員及び長崎市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例	総 務	〃
第80号	長崎市附属機関に関する条例の一部を改正する条例	教 育 厚 生	〃
第81号	長崎市税条例及び長崎市都市計画税条例の一部を改正する条例	総 務	〃
第82号	長崎市立認定こども園長崎幼稚園条例の一部を改正する条例	教 育 厚 生	〃
第83号	長崎市立小学校条例の一部を改正する条例 ※特別多数議決	〃	〃
第84号	長崎市立保育所条例の一部を改正する条例	〃	〃
第85号	長崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃
第86号	長崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び長崎市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃
第87号	長崎市中央卸売市場業務条例の一部を改正する条例	環 境 経 済	〃
第88号	長崎市植木センター条例の一部を改正する条例	〃	〃
第89号	長崎市営住宅条例の一部を改正する条例	建 設 水 道	〃
第90号	公の施設の指定管理者の指定について（長崎市軍艦島資料館）	環 境 経 済	〃
第91号	財産の減額譲渡について（長崎市やすらぎ伊予島）	〃	〃
第92号	あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について（東出津町、脇岬町）	付 託 省 略	〃
第93号	市道路線の認定について（認定2件）	建 設 水 道	〃
第94号	都市公園を設置すべき区域の決定について	〃	〃
第95～98号	財産の取得について（災害対応特殊はしご付消防自動車（1台））ほか3件	所管の各常任委員会	〃

全ての議決結果は、長崎市議会ホームページでご覧になれます。

オバマ米国大統領の広島訪問を受け、被爆地から核兵器廃絶と世界恒久平和の実現への決意を表明する決議（平成28年6月16日）

1945年8月、広島・長崎両市は一発の原子爆弾により一瞬にして廃墟と化し、両市合わせて21万人を超える多くの人々の尊い命が奪われた。放射線による被爆者の苦しみは今もお続いている。

原子爆弾による惨禍を身をもって体験した広島・長崎市民は「再びこの悲劇を繰り返してはならない」という使命感から、これまで一貫して核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を、全世界に向け訴え続けてきた。

しかしながら、こうした私たちの願いに反し、世界にはいまだに1万5,000発を超える核兵器が存在し、核保有国等の為政者は核による威嚇にこだわる言動を繰り返しており、テロリストによる使用も懸念されている。

こうした中、被爆から70年以上の歳月を経た本年5月に、オバマ米国大統領の広島訪問という歴史的な快挙が実現した。世界中から大きな注目が集まる中で、オバマ米国大統領は原爆死没者慰霊碑に献花し、被爆地広島から「核を保有する国々は核兵器のない世界を追求する勇気を持たねばならない」など、改めて、「核兵器のない世界」を追求する意思を示すとともに、被爆者とも対面した。

この歴史的な出来事を「核兵器のない世界」へ向けた新たな出発点としていくため、長崎市民と広島市民が手を携えて、この機会を逃すことなく、被爆都市としての役割を再確認し、決意も新たに一日も早い核兵器廃絶という悲願の実現に向けて、具体的な行動に移していく必要がある。

よって、本市議会は、オバマ米国大統領の長崎訪問も期待し、広島市議会と力を合わせ、長崎を最後の被爆地とするため、世界の為政者を始め、より多くの関係者に被爆地訪問を働きかけるとともに、被爆の実相を伝える努力を続けるなど、改めて、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現に向けて、関係機関との連携・協力のもと、全力を尽くす決意をここに表明する。

以上、決議する。

議員提出議案

議員提出議案の決議1件、意見書1件を可決し、国会及び関係行政庁に提出しました。

▼オバマ米国大統領の広島訪問を受け、被爆地から核兵器廃絶と世界恒久平和の実現への決意を表明する決議（内容については、左囲みをご覧ください。）

▼未来を担う子どもたちの教育を守る義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書（内容については、ホームページをご覧ください。）

陳 情

委員会審査を行った陳情は、次のとおりです。

▼「長崎市子ども子育て支援事業計画」における三重地区での教育・保育施設の供給体制の確保策について慎重な取扱いを求める陳情

ぜひ議会の傍聴へ！

本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。

傍聴の際は、本会議は本会議場入口で、委員会は議事事務局総務課で、受付簿に氏名・住所をご記入ください。